

2025 年度 国際化推進事業<タイプ B>①-a
大学院の国際化推進に向けた取組ー海外への送り出し
渡航レポート

南山大学の国際化推進事業では、大学院生による資料調査・フィールドワーク等の研究活動および国際学会での発表を目的とした海外渡航にかかる費用に対し、上限 30 万円※を助成しています。
ここでは、本事業を利用して海外渡航をした大学院生による渡航レポートを抜粋してご紹介いたします。

※助成額は 2025 年度の実績です。申請・審査を経て採択の可否が決定します。

所属	社会科学部 総合政策学専攻
学年	博士後期課程 2 年
渡航地	台湾・台北市、新北市
渡航カテゴリ	資料調査、フィールドワーク、研究者訪問
研究テーマ	台湾の県市レベルにおける女性の政治参画に関する史的考察ー女性団体の役割に着目してー
成果	現地の公的資料館・図書館に所蔵される一次史料の閲覧・収集、ならびに台湾社会史およびジェンダー研究の専門家諸氏との学術的対話を実施しました。 その最大の成果は、戦後台湾における女性の政治参加の歴史について、従来の首都圏エリート層を中心とした歴史像だけでは捉えきれなかった、地方における草の根の活動といった地域的特質を具体的に把握できたことです。 将来的には、本研究で明らかになった台湾社会の多元的な歴史像を、国際的な学術交流や教育の場で発信していくための基盤としたいです。
写真	 

所属	社会科学研究科 経営学専攻
学年	博士前期課程 2 年
渡航地	ネパール・カトマンズ、バイラワ、ナワルパラシ、ポカラ
渡航カテゴリ	フィールドワーク
研究テーマ	新興国の市場形成期における差別化行動：ネパールのバイク品質調査
成果	今回のフィールド調査では、現地のバイク修理工場や組立工場を訪問し、バイク市場がどのように形成されているのかを詳しく理解できた。特に、ブランドごとの耐久性と保守性、消費者が重視するポイントを直接現場で学べたことが大きな成果である。今後は、この調査で得たデータを活用し、修士論文で新興国における市場形成と差別化戦略の実態を明らかにしていく予定である。
写真	 

所属	社会科学研究科 経営学専攻
学年	博士後期課程 3 年
渡航地	インドネシア・スラカルタ
渡航カテゴリ	学会での研究発表
発表題目	Impact of Transportation Network Linkages on Foreign Tourist Consumption
成果	現在進められているリニア中央新幹線の開通によって日本の三大都市圏にどのような影響が生じるのか、また、愛知県内の市区町村でも観光客の流入・流出がどのように変化するかという点に関心を持ち、官公庁や民間が保有する観光ビッグデータを活用した定量的分析と、幾つかのシナリオに基づく将来予測を行いました。今回の研究発表の内容に基づく英語の査読付き論文が採択され、EASTS 誌に掲載されることになりました。今後はこの成果を基に、地域の観光振興や交通政策に役立つ研究をさらに展開していきたいと考えています。
写真	